

東洋大学

工業技術研究所紹介

—産学連携で地域活性化を目指す—

2021年度版



TOYO UNIVERSITY

はじめに

東洋大学は「哲学館」として1887年（明治20年）に創立されました。この時代の日本は文明開化の真っ最中であることを背景に、創立者井上円了は建学の基本姿勢として次のことを決めました。

1. 真の文明開化をするためには、あらゆる学問の基礎に哲学を置かねばならない。
2. 学問を志す者は如何なる者でも、教育を受けることが出来るようにする。

このように東洋大学は、創立以来、常に民衆の中に「開かれた大学」であることを願ってきました。このような中で1961年（昭和36年）に工学部が、当時は先駆的な概念であった「産学協同」を理念とした東洋大学初の理系学部として川越の地に創設されました。このとき東洋大学が文系と理系を併せ持つ総合大学としての道を歩み始めました。

工学部創設後、「産学協同」の理念を実現するための産学協同事業の受入れ窓口として「工業技術研究会」が設置されました。1975年（昭和50年）にはこの会を発展させた、現在の「工業技術研究所」が附置研究所として設立されました。

設立以来、「工業技術研究所」の研究員の大部分は工学部の教員でしたが、1997年（平成9年）生命科学部の創設に伴い同学部の教員を研究員として迎えました。2002年（平成14年）には学内研究所の新設・改廃に伴い、法学部や社会学部の教員を研究員として迎えました。さらに、2006年（平成18年）に新設されたライフデザイン学部、2009年（平成21年）に工学部から再編された理工学部、新設された総合情報学部、3学科体制となった生命科学部、2013年（平成25年）に板倉キャンパスに新設された食環境科学部から多くの研究員を迎えました。このように多様な専門分野の複数の学部から多くの研究員を迎えることによって「工業技術研究所」の研究分野を飛躍的に充実することができました。最近では、「産学協同」の理念を発展させ、公共機関や金融機関との連携も含めた「産学官金連携」へと活動の場を広げています。

「工業技術研究所」は東洋大学の「産学連携」および「産学官金連携」の中核としての機能を有し、工業技術の発展に貢献するための学内研究の振興と学外との交流の活性化を通じて相互の向上発展をはかる「開かれた大学」の実践を目的としています。この目的の実現のために、受託事業、研究事業、情報・設備提供事業、技術相談、講演会や研究会の開催などの活動を積極的に進めています。

この「東洋大学工業技術研究所紹介」は、当研究所の活動内容と学内研究員の具体的な研究内容を紹介した冊子です。技術相談、委託実験、共同研究あるいは研究所主催の講演会や研究会への参加などを通じて大学と連携した活動をお考えの皆様の手引きとしてご活用いただければ幸いです。

目 次

1. 活動内容	1
2. おもな研究実績	4
3. 構成員	6
【理工学部】	
機械工学科	7
生体医工学科	8
電気電子情報工学科	9
応用化学科	10
都市環境デザイン学科	11
建築学科	12
【総合情報学部】	
総合情報学科	13
【生命科学部】	
生命科学科	14
応用生物科学科	14
【食環境科学部】	
食環境科学科	15
健康栄養学科	15
【ライフデザイン学部】	
生活支援学科	16
健康スポーツ学科	16
人間環境デザイン学科	16
【法学部】	
法律学科	17
企業法学科	17
【経済学部】	
総合政策学科	17
【名誉研究員】	18
【客員研究員】	18
【奨励研究員】	20
【院生研究員】	20
【賛助会員】	21
4. 各種サービスのお申込みについて	22
賛助会員企業広告	23

1. 活動内容

現在活動を行っている産学協同事業を一覧表にして示したのが表－1です。この事業には研究所構成員はもちろんのこと、法人・企業でも所定の手続きをすれば参加できます。（賛助会員にはそれぞれ費用の割引特典があります。）

表－1 産学協同事業一覧

A 大学から産業界への協力	B 産業界から大学への協力
A－1 出張講座 A－2 技術相談 A－3 受託研究 A－4 依頼実験等 A－5 学術講演会、特別講演会の開催	B－1 学生実習の受入れ （産学協同教育センターとの連携事業） B－2 講演会等への講師派遣
AB－1 懇談会・技術懇話会 AB－2 共同研究 AB－3 機関誌「工業技術」、「東洋大学工業技術研究所紹介」の発行 AB－4 産学連携プロジェクト	

（注） 研究所独自の事業としてプロジェクト研究も実施しています。

A－1 出張講座

出張講座は企業内技術者に対して、教育を目的とした講義を行う制度で、講義内容は一般論、基礎論、応用、先端技術から将来展望に至るまで多岐にわたります。講座の講師は原則として研究所研究員があたり、企業に出張して行くことを原則としています。講座は講義1時間、質疑応答および討論30分をもって1単位とし1～数単位をもって1コースを構成します。講座料は別表1のとおりです。

A－2 技術相談

技術相談は産業界に対する工業技術研究所の顧問活動で、各専門分野を担当する研究員によって行われます。相談料は原則無料とします。技術相談の内容については秘密を厳守します。

A－3 受託研究

学外からの依頼を受けて大学で実施する研究が受託研究です。実施に当たっては研究課題ごとに研究目的・研究内容・研究担当者・研究期間・研究費・研究成果の公表・知的所有権の取り扱い等を協議し契約書を取り交わします。受託研究費は協議により定めます。研究費には総額に応じて細則第23条表2の率を乗じた金額を受託事業運営費に繰り入れます。学問的に意義のある成果が得られた場合には、両方で協議の上、研究終了後早い時期に学会等に発表することを原則とします。

A－4 依頼実験等

学内にある実験装置、分析機器、試験装置などを使用して実験や試験を行い、得られたデータを報告するのが受託実験です。実施に当たって実験内容・実験担当者・実験期間・実験料等を協議し受託実験申込書を作成します。料金は、実験に関わる消耗品・担当者拘束時間・細則第23条による受託事業運営費繰り入れ分などを含みます。

A－5 学術講演会、特別講演会の開催

研究員の研究成果発表のための学術講演会を年に数回開催します。また、年に2回開かれる研究員総会にあわせて、特別講演会を開催し、いろいろな分野で活躍されている大先輩、第一線の研究者、技術者の方々をお招きして示唆に富むお話を伺っています。何れも、聴講は無料です。

B-1 学生実習の受入れ

東洋大学工学部の創設趣旨の大きな柱に「産学協同」があります。この中の重要な部分に学生の学外での実習が含まれています。研究所では、川越キャンパス内の産学協同教育センターとも連携し、賛助会員及び一般企業と研究者との間に立って、連絡、調整役をつとめています。内容などのお問い合わせは、研究所事務室または産学協同教育センターまでお願いします。

B-2 講演会等への講師派遣

研究所が実施する講演会等において、産業界の第一線で活躍される方、実務者の方等に講演をお願いし、参加者にとって有益な講演会等の開催となるようつとめていますので、賛助会員及び一般企業のご協力をお願いします。

A B-1 懇談会・技術懇話会

賛助会員及び一般企業、学内研究員との連絡連携を深め、親睦を図る目的で年に数回、懇談会、技術懇話会を開催しています。

A B-2 共同研究

共同研究は新しいアイデアや基礎研究の成果に基づいて、工業技術研究所と学外の企業や研究所とが研究費を分担して共同で開発研究を行う制度であります。研究課題ごとに研究内容・研究担当者・研究期間・研究費・知的所有権の取り扱いなどを協議し契約書を作成します。学問的に意義ある成果が得られた場合には、両者協議の上で研究終了後早い時期に学会等に発表することを原則とします。

A B-3 機関誌「工業技術」、「東洋大学工業技術研究所紹介」の発行

工業技術研究所の機関誌として「工業技術」を年に1回発行し、研究員による研究の成果報告、専門分野の総説の発表、講演会の報告等を行っています。また、「東洋大学工業技術研究所紹介」では、当研究所研究員の具体的な研究活動の内容と賛助会員企業を紹介しています。

A B-4 産学連携プロジェクト

産学連携プロジェクトは工業技術研究所が賛助会員企業等に対して、研究員と一緒に開発研究するテーマを募集して実施する制度です。研究終了後、機関誌「工業技術」に研究成果を発表します。賛助会員から頂いた会費を原資としています。

プロジェクト研究

プロジェクト研究は工業技術研究所が研究員に対して研究テーマの募集をして研究を実施する制度です。研究終了後、早い時期に学会等に発表することを原則としていますが、機関誌「工業技術」に研究成果を発表します。賛助会員から頂いた会費を原資としています。

賛助会員

工業技術研究所を通じて、大学と産業界とが教育の面と研究の面において協力し、その活動を促進するとともに、産業界における技術水準の向上を図り、ひいては国民生活の向上に貢献する趣旨に賛同いただける賛助会員を随時募集しています。

年会費は別表2に示されておりますが、別表3に示すように様々な特典が用意されております。

別表1 出張講座受講料

単位	賛助会員	一般企業
1	30,000円	40,000円

(1単位は講義1時間、質疑応答30分で構成されます)

別表2 賛助会員年会費

年会費
120,000円

別表3 賛助会員特典

	内容
1	研究員と共同で行う産学連携プロジェクトへの応募
2	出張講座：年間4単位まで無料
3	中核人材育成講座（産学協同教育センター主催）：年間4日分まで受講料無料
4	依頼実験費用の20%割引
5	講演会、賛助会員交流サロン、各種イベントの案内
6	東洋大学川越図書館の利用
7	機関誌「工業技術」等の送付
8	その他、運営委員会が必要と認めた事項

2. おもな研究実績

[産学連携プロジェクト研究]

※研究員の所属・職は採択年度のものです

2021	東洋大学ブランドの地酒造りのための清酒酵母の探索と試作開発 有限会社佐藤酒造店 峯岸宏明（理工学部 応用化学科 准教授）
	次代の科学・工業系人材育成を目指した学習教材のパッケージ化 国産化学株式会社 後藤顕一（食環境科学部 食環境科学科 教授）
	表面増強ラマン素子の自動作製システムの開発 株式会社三和 根岸良太（理工学部 電気電子情報工学科 准教授）
2020	特定微生物を利用した省エネ・省スペース型排水処理システムの開発 株式会社日立プラントサービス 井坂和一（理工学部 応用化学科 准教授）
	東洋大学ブランドの地酒造りのための地産清酒酵母の探索 有限会社佐藤酒造店 峯岸宏明（理工学部 応用化学科 准教授）
	次代の科学・工業系人材育成を目指した学習教材のパッケージ化 国産化学株式会社 後藤顕一（食環境科学部 食環境科学科 教授）
	独居高齢者のための見守りロボットの開発 株式会社フリーダムソフトシステム 高橋良至（ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 教授）
2019	情報通信用ケーブルの妨害波予測設計に関する基礎研究 通信興業株式会社 藤野義之（理工学部 電気電子情報工学科 教授）
2018	針－平板電極システムの放電特性 株式会社セラフト 加藤正平（理工学部 電気電子情報工学科 教授）
	工場の低稼働エリアの調査及び低稼働エリアを利用したプロダクト開発 HIRODESIGN 株式会社 石原次郎（総合情報学部 総合情報学科 教授）
	超小型車両の後輪操舵機構の開発 大古精機株式会社 高橋良至（ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 教授）
	小型バブルチューブを搭載したスノーブレンワゴンの開発と評価 マインドテクノ株式会社 嶺也守寛（ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 准教授）

[工技研プロジェクト研究]

※研究員の所属・職は採択年度のものです

2021	サッカーの運動特性に対するフィジカル評価：女子プロサッカー下部組織ユース選手において 小河繁彦（理工学部 生体医工学科 教授） 大上安奈（食環境科学部 食環境科学科 准教授）
	デザインと生体情報の関係に関する研究 高橋良至（ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 教授） 小山拓也（工業技術研究所 客員研究員）
2020	絶対テンソル積を用いたリーマン予想の研究 小山信也（理工学部 生体医工学科 教授）
	川越キャンパス内エネルギー利用に関する指標化および周辺地域向け移動電源設備の開発 平瀬祐子（理工学部 電気電子情報工学科 准教授） 吉本智巳（理工学部 電気電子情報工学科 教授） 蒲生(西谷)美香（理工学部 応用化学科 教授）
2019	関節協調運動に基づく人間動作の表現と介護支援機器設計への応用 横田祥（理工学部 機械工学科 准教授） 松元明弘（理工学部 機械工学科 教授）
	スヌーズレン環境における定量的評価手法に関する研究 嶺也守寛（ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科 准教授）
2018	「神経系」と「免疫系」と「内分泌系」の脳内クロストークを生殖制御で探る 金子(大谷)律子（生命科学部 生命科学科 教授）

[受託／共同研究・受託実験]

	受入件数	金額（総額）
2020	39 件	16,727 千円
2019	39 件	26,599 千円
2018	40 件	21,299 千円

3. 構成員

当研究所は、研究員・賛助会員・名誉研究員・名誉客員研究員・奨励研究員・客員研究員・院生研究員によって構成されます。

研究員：理工学部・総合情報学部・生命科学部を主体とする各学部の希望する専任教員

名誉研究員：過去または現在研究所の研究員であって研究所の活動に功績があった者

名誉客員研究員：研究所の客員研究員であって過去に顕著な業績があった者

奨励研究員：本学の大学院修了者（博士の学位を取得した者）又は大学院単位取得退学後3年以内に博士の学位を取得する見込みがある者で理事長が任命した者

客員研究員：研究員に相当する学外の研究者の中から理事長が任命した者

院生研究員：本学の大学院研究科博士後期課程に在学する学生の中から、学長が承認した者

賛助会員：当研究所の事業に賛同する法人・団体（賛助会員は所定の年会費の納入を必要とします）

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
理工学部 機械工学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
あまこ じゅん 尼子 淳	教授	応用物理学	光工学・光量子科学、微細構造を用いた光波制御、レーザープロセッシング
かじおか てるたか 藤岡 照高	教授	機械工学	材料力学、材料強度、疲労、破壊力学、有限要素法、計算力学
まつもと あきひろ 松元 明弘	教授	機械工学	知能機械学・機械システム
まつもと きよし 松本 潔	教授	機械工学 ナノ・マイクロ科学	知能機械学、機械システム、設計工学、マイクロ・ナノデバイス、ナノマイクロシステム
やまかわ さとこ 山川 聡子	教授	機械工学 電気電子工学	機械力学・制御、制御工学
よしの たかし 吉野 隆	教授	計算科学、数学 応用物理学、物理学	計算科学、幾何学・形の科学、応用物理学一般・数理物理・物性基礎
わだ のぼる 和田 昇	教授	材料工学、応用物理学 工学基礎、物理学 機械工学	無機材料・物性、応用物性・結晶工学、物性 I、機械材料・材料力学
くぼた よしひろ 窪田 佳寛	准教授	機械工学 情報工学	流体工学、バイオミメティクス、情報通信技術 (ICT)
しんどう やすひろ 新藤 康弘	准教授	人間医工学 機械工学 情報学	医用システム、リハビリテーション科学・福祉工学、熱工学、生体生命情報学
ふじまつ のぶよし 藤松 信義	准教授	総合工学 機械工学	航空宇宙工学、流体工学
なかしま かずひろ 中嶋 和弘	准教授	機械工学 生体医工学	バイオトライボロジー、バイオマテリアル、バイオメカニクス
もののべ しゅうじ 物部 秀二	准教授	材料工学 ナノ・マイクロ科学	材料加工・処理、マイクロ・ナノデバイス
やまだ かずあき 山田 和明	准教授	情報学 機械工学	知能情報学、ウェブ情報学、サービス情報学、知能ロボティクス、知能機械学、機械システム
よこた しょう 横田 祥	准教授	情報学 機械工学 電気電子工学	知覚情報処理、知能ロボティクス、知能機械学、機械システム、制御工学

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)		
理工学部 生体医工学科		
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)
おごう 小河 繁彦	教授	基礎医学 健康・スポーツ科学 環境生理学 (含体力医学・栄養生理学)、生理学一般、応用健康科学、スポーツ科学
かとう 加藤 和則	教授	基礎医学、創薬科学 天然医薬資源学 腫瘍学 免疫学、病態検査学、膠原病・アレルギー学、血液内科学、腫瘍診断学
こやま 小山 信也	教授	数学 代数学、幾何学、整数論、ゼータ関数
こうだ 合田 達郎	教授	生体分子科学、材料工学 複合化学、応用物理学 バイオ分析化学、バイオエレクトロニクス、ナノバイオ医工学、界面科学、高分子化学、バイオミメティクス
たなか 田中 尚樹	教授	情報学 脳科学 情報学基礎理論、脳計測科学
てらだ 寺田 信幸	教授	人間医工学 情報学 基礎医学 生体医工学、生体材料学、生命・健康・医療情報学、医療情報ネットワーク、生理学一般、環境生理学 (含体力医学・栄養生理学)、宇宙医学
ほりうち 堀内 城司	教授	基礎医学 神経科学 外科系臨床医学 生理学一般、神経解剖学、神経病理学、脳神経外科学
もとほし 本橋 健次	教授	量子ビーム科学 プラズマ科学 応用物理学、物理学 量子ビーム科学、プラズマ科学、薄膜・表面界面物性、原子・分子・量子エレクトロニクス
やまうち 山内 康司	教授	人間医工学 機械工学 医用システム、人間工学、レギュラトリサイエンス、医療福祉の IoT・AI
よしだ 吉田 善一	教授	哲学、科学教育・教育工学・プラズマ科学 応用物理学・工学基礎 哲学・倫理学、科学哲学、科学教育、プラズマ科学、応用物理学一般
いちかわ 一川 大輔	准教授	教育学、心理学 健康・スポーツ科学 身体教育学、教育心理学、教科教育学、スポーツ科学、応用健康科学
こじま 小島 貴子	准教授	職業指導 キャリア教育 キャリア選択、職業意識、人材育成
よしだ 吉田 崇将	助教	神経科学 情報学 神経科学一般、脳計測科学、知覚情報処理、生体医工学、精神神経科学

研究員 (本学専任教員)		
大学院 理工学研究科		
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)
もちづき 望月 修	教授	機械工学 人間医工学 知能機械学、機械システム、バイオミメティクス、生体医工学、生体材料学、生体流体

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)

理工学部 電気電子情報工学科

研究員名	職	研究分野(左:大分類、右:小分類)	
木本 伊彦 <small>きもと ただひこ</small>	教授	電気電子工学	通信・ネットワーク工学
堺 和人 <small>さかい かずと</small>	教授	電気電子工学	エネルギー変換・電気機器・ パワーエレクトロニクス, 電力工学
佐野 勇司 <small>きのの ゆうじ</small>	教授	電気電子工学 応用物理学	電子機器、電子回路・集積回路・照明 機器・電子ディスプレイ・音響機器、 色彩工学・人間工学
篠永 英之 <small>しのなが ひでゆき</small>	教授	電気電子工学	通信・ネットワーク工学, 無線 LAN、 PLC、衛星通信
柴田 絢也 <small>しばた じゅんや</small>	教授	物理学	物性物理学理論・スピントロニクス 理論
中野 秀俊 <small>なかの ひでとし</small>	教授	応用物理学	光工学・光量子科学
福井 伸太 <small>ふくい しんた</small>	教授	電気電子工学 情報学	電力工学・電力変換・電気機器、制御・ システム工学、知能情報学、計算機シ ステム
藤野 義之 <small>ふじの よしゆき</small>	教授	電気電子工学	アンテナ、無線電力伝送、レクテナ、 衛星通信
吉本 智巳 <small>よしもと ともみ</small>	教授	電気電子工学	電子・電気材料工学、電子デバイス・ 電子機器
平瀬 祐子 <small>ひらせ ゆうこ</small>	准教授	電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器, パ ワーエレクトロニクスシステム
草間 裕介 <small>くさま ゆうすけ</small>	准教授	電気電子工学	マイクロ波、電子デバイス、電子機器
根岸 良太 <small>ねぎし りょうた</small>	准教授	応用物理学	ナノ材料工学、表面・界面物理学、量子 デバイス、バイオエレクトロニクス

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
理工学部 応用化学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
あんどう なおこ 安藤 直子	教授	農芸化学	食品科学、毒性学
いしい しげる 石井 茂	教授	複合化学 材料化学	合成化学、高分子化学、機能性材料
いずみ かつゆき 泉 克幸	教授	環境学	環境動態解析
かつまた とおる 勝亦 徹	教授	応用物理学 工学基礎	応用物性、結晶工学
がもう にしたに みか 蒲生(西谷) 美香	教授	材料化学 固体化学	ナノカーボン材料、電池機能材料、セ ンサー材料、材料合成プロセス
たじま まさひろ 田島 正弘	教授	基礎化学 複合化学 材料化学	有機化学、機能物質化学、有機工業材料
たしろ もとみち 田代 基慶	教授	物理学 基礎化学	原子・分子、物理化学、理論化学
ふくしま やすまさ 福島 康正	教授	複合化学	合成化学、高分子化学
ふじの たつや 藤野 竜也	教授	基礎化学、複合化学	物理化学、分析化学
よしだ やすひこ 吉田 泰彦	教授	物理学、応用物理学 複合化学、材料工学	生物物理・化学物理、薄膜・表面界面 物性、合成化学、高分子化学、構造・ 機能材料
あいざわ ひろあき 相沢 宏明	准教授	電気電子工学 材料化学	計測工学、デバイス関連化学
いさか かずいち 井坂 和一	准教授	環境学	環境技術・環境負荷低減
みねざし ひろあき 峯岸 宏明	准教授	基礎生物学 農芸化学	生物多様性・分類、食品科学
シュ ジャウエイ	助教	基礎化学	分析化学、生物化学

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
理工学部 都市環境デザイン学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
いしだ てつろう 石田 哲朗	教授	土木工学	地盤工学、土木環境システム
おいかわ やすし 及川 康	教授	社会・安全システム科学 土木工学	社会システム工学、安全システム、自然災害科学、防災学、土木計画学
すずき たかのぶ 鈴木 崇伸	教授	社会・安全システム科学 土木工学	自然災害科学、構造工学、地震工学、維持管理工学
むらの あきと 村野 昭人	教授	環境工学 土木工学	環境影響評価、環境政策、土木環境システム
やまざき ひろし 山崎 宏史	教授	環境学 土木工学	衛生工学、水環境システム、環境影響評価
よこざき こうすけ 横関 康祐	教授	社会基盤 (土木・建築・ 防災)、環境・農学	土木材料、施工、建設マネジメント 環境負荷低減技術、保全修復技術
あおき むねゆき 青木 宗之	准教授	土木工学	水工学、土木環境システム
かみやま らん 神山 藍	准教授	土木工学	土木計画学、都市計画、景観工学
くぼでら たかひこ 久保寺 貴彦	准教授	土木工学	空間情報学、測量学、道路工学、舗装工学
にのみや ひとし 二宮 仁志	准教授	社会基盤マネジメント学 土木工学	社会システム工学、建設マネジメント、まちづくり、都市/地域再生
にった まさゆき 新田 将之	助教	社会基盤 (土木・建築・ 防災)、環境・農学	地域環境工学、農村計画学、土木環境システム、ランドスケープ科学

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
理工学部 建築学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
あきやま てつかず 秋山 哲一	教授	建築学	建築経済、建築生産、地域の住宅生産システム、建築コスト管理、プロジェクトマネジメント、建設労働
イム ウンス	教授	建築学	建築環境、空気環境、熱環境の予測／評価、室内汚染物質濃度場予測、換気効率評価、自然換気／ハイブリッド換気設計法
うらえ まさと 浦江 真人	教授	建築学	建築構法、建築生産、施工管理、品質管理、設計と施工の情報の統合化、建築プロジェクトマネジメント
おかもと かずひこ 岡本 和彦	教授	建築学	建築計画、建築設計、医療施設の企画と設計、Evidence-based Design、モバイル・ホスピタル
かとり けいいち 香取 慶一	教授	建築学	建築構造、構造材料、各種建築構造の耐震安全性、新構造・新工法・新材料の開発、大規模災害での建築物被害の要因分析
いとう さとる 伊藤 暁	准教授	建築学	建築設計、建築計画、地域計画、リノベーション・コンバージョン、建築の地域性
しのざき まさひこ 篠崎 正彦	准教授	建築学	建築計画学、地域の生活環境整備、居住者の環境行動、住宅計画、アジアの住居とまち並み
たぐち ようこ 田口 陽子	准教授	建築学	地域計画、まちづくり、公共空間デザイン、地域施設計画
り ぶんそう 李 文聰	准教授	建築学	建築構造、メガ部材、部材の挙動シミュレーション、新構造・新工法の開発
たかいわ ゆうや 高岩 裕也	講師	建築学	建築構造、伝統木造建築物、振動工学・耐震工学、先端複合材料

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
検索・参照することができます (<http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html>)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
総合情報学部 総合情報学科			
研究員名	職	研究分野(左:大分類、右:小分類)	
あだち よしひろ 安達 由洋	教授	情報学	知能情報学・自然言語処理・AI システム
いしはら じろう 石原 次郎	教授	文学	各国文学・文学論
おおつか よしおみ 大塚 佳臣	教授	都市環境工学	都市環境システム、環境行動心理
おぎき はるお 尾崎 晴男	教授	土木工学	土木計画学、交通工学
かとう ちえこ 加藤 千恵子	教授	心理学 情報学	臨床心理学、スポーツ心理学、認知科学
かわい ひろし 河合 浩志	教授	工学	機械工学
こせ ひろゆき 小瀬 博之	教授	環境学、建築学 地域研究、情報学	自然共生システム、建築環境・設備、地域研究、ウェブ情報学、サービス情報学
しおや りゅうじ 塩谷 隆二	教授	機械工学、情報学 総合工学、応用物理学 工学基礎	機械材料・材料力学、メディア情報学・データベース、原子力学、工学基礎、ソフトウェア・知能機械学・機械システム
しまだ ゆうじ 島田 裕次	教授	経営学 経営工学	システム監査、内部監査、情報セキュリティ、ITガバナンス、内部統制、IT統制、リスクマネジメント
ただ てるとし 多田 光利	教授	情報学	ウェブ情報学・サービス情報学、メディアデザイン
つちだ けんせい 土田 賢省	教授	情報学 計算科学	情報学基礎理論、ソフトコンピューティング、ソフトウェア、計算科学
なかばやし やすし 中林 靖	教授	情報学、応用物理学 工学基礎、機械工学	情報学基礎、工学基礎、流体工学
みはら たかし 三原 孝志	教授	情報学 物理学	情報学基礎、原子・分子・量子エレクトロニクス
きおか けいこ 喜岡 恵子	准教授	心理学 統計学	産業・組織心理学、安全心理学、心理統計学
ごとう たかあき 後藤 隆彰	准教授	情報学	ソフトウェア
てい こうけつ 鄭 宏杰	准教授	ものづくり技術 (機械・ 電気電子・化学工学) 情報通信	電力工学、材料力学、機械材料、計算科学、高性能計算

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
総合情報学部 総合情報学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
むらかみ まこと 村上 真	准教授	情報学	ヒューマンインターフェース・インタラクション、拡張現実、知能情報学、ヒューマンエージェントインタラクション
あおき こういちろう 青木 滉一郎	講師	ライフサイエンス	スポーツ科学
きりしま ただあき 切島 忠昭	助教	情報学	ソフトウェア

研究員 (本学専任教員)			
生命科学部 生命科学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
かねこ おおたに りつこ 金子(大谷) 律子	教授	神経科学 脳神経科学 基礎生物学	神経解剖学・神経病理学、神経科学一般、動物生理・行動
かわぐち ひでお 川口 英夫	教授	脳神経科学	脳科学、行動科学、細胞工学
こじま のぶひこ 児島 伸彦	教授	神経科学	神経科学一般、神経化学・神経薬理学
たけい ひろゆき 竹井 弘之	教授	分析化学 ナノ・マイクロ科学 生体分子化学	ナノバイオサイエンス、レーザー分光、化学・バイオセンサー
ひろつ なおき 廣津 直樹	教授	農学 生産環境農学 基礎生物学	作物学・雑草学、遺伝育種科学、植物分子生物・生理学
ふじむら まこと 藤村 真	教授	生産環境農学	植物保護科学

研究員 (本学専任教員)			
生命科学部 応用生物科学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
こしば かずこ 小柴 和子	教授	生物科学	発生生物学
すみの たつお 角野 立夫	教授	水処理工学	上水・下水処理システム、産業排水処理システム、窒素処理技術
ねだち たく 根建 拓	教授	農芸化学 畜産学・獣医学	応用生物化学、応用動物科学・基礎獣医学・基礎畜産学

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
生命科学部 応用生物科学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
たかしな ともり 高品 知典	准教授	農芸化学	応用微生物学
みうら たけし 三浦 健	准教授	生物資源保全学 農芸化学	生物資源保全学、応用微生物学

研究員 (本学専任教員)			
食環境科学部 食環境科学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
ごとう けんいち 後藤 顕一	教授	教育学 科学教育	科学教育、化学教育、理科教育、教育課程、科学教育
ふじい しゅうじ 藤井 修治	教授	自然科学一般	生物物理、化学物理、ソフトマターの物理
おおうえ あんな 大上 安奈	准教授	健康・スポーツ科学	身体教育学
つゆくぼ みか 露久保 美夏	准教授	人文・社会	教科教育学、初等中等教育学、家政学、生活科学
こにし かな 小西 可奈	助教	スポーツ健康科学	スポーツ栄養学、応用健康科学

研究員 (本学専任教員)			
食環境科学部 健康栄養学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
おおた まさこ 太田 昌子	准教授	生活科学	家政・生活学一般、栄養学
おおせら ともこ 大瀬良 知子	准教授	生活科学	食生活学、応用栄養学
こおりやま たかこ 郡山 貴子	講師	生活科学	調理科学、食品科学
やすえだ あすか 安枝 明日香	助教	生活科学 医歯薬学	臨床栄養学、炎症・免疫

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
検索・参照することができます (<http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html>)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)

ライフデザイン学部 生活支援学科

研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
ふるかわ かずとし 古川 和稔	教授	社会学	社会福祉学、高齢者福祉、理学療法 学

研究員 (本学専任教員)

ライフデザイン学部 健康スポーツ学科

研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
おおさこ まさふみ 大迫 正文	教授	健康・スポーツ科学 歯学	スポーツ科学、形態系基礎歯科学、 解剖学
こうの ひろし 神野 宏司	教授	健康・スポーツ科学	スポーツ科学、応用健康科学

研究員 (本学専任教員)

ライフデザイン学部 人間環境デザイン学科

研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
たかはし よしゆき 高橋 良至	教授	人間医工学	リハビリテーション科学、福祉工学
みね や すひろ 嶺 也守寛	教授	人間医工学	福祉デザイン工学、リハビリテー ション科学
さいとう ひろし 齋藤 博	准教授	建築学	都市計画・建築計画、まちづくり
ひぐち たかひこ 樋口 貴彦	助教	建築学	木造構法・サステイナブルデザイン 文化的景観

さらに詳細なプロフィールは「東洋大学研究者情報データベース」で
 検索・参照することができます (<http://ris.toyo.ac.jp/search/index.html>)



技術相談等につきましては工業技術研究所にお問合せください

研究員 (本学専任教員)			
法学部 法律学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
ごとう たけひで 後藤 武秀	教授	法学 文化人類学	基礎法学、文化人類学・民俗学、民事法学
こばやし ひでとし 小林 秀年	教授	法学	民事法学

研究員 (本学専任教員)			
法学部 企業法学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
いのうえ たかや 井上 貴也	教授	法学	民事法学

研究員 (本学専任教員)			
経済学部 総合政策学科			
研究員名	職	研究分野(左：大分類、右：小分類)	
せいだ よしみ 清田 佳美	教授	化学工学	ゲル科学、吸着・分離技術、環境負荷低減技術、移動現象、単位操作

名誉研究員	
研究員名	研究分野
うえはら くにお 上原 邦雄 (第二代所長)	機械工作、機械力学
よねくら りょうぞう 米倉 亮三 (第三代所長)	土質工学、環境システム工学
おおた くにお 太田 邦夫 (第四代所長)	建築計画、建築史、建築意匠
きよさわ ふみや た 清澤 文彌太 (第六代所長)	機械工学、生産工学、加工学
よねやま まさひで 米山 正秀 (第七代所長)	情報学、電気電子工学
や の まさお 矢野 昌雄 (第八代所長)	電気電子工学、制御工学
さかもと のぶよし 坂本 信義 (第十代所長)	土木工学、コンクリート工学
いしぞね たかゆき 石曾根 孝之 (第十一代所長)	電気電子工学、アンテナ工学、電波工学

客員研究員	
研究員名	研究分野
あいかわ しゅんいち 相川 俊一	有機合成化学、高分子合成化学
あんどう としひろ 安藤 寿浩	炭素材料合成、表面化学、触媒化学
いなもと まさし 稲本 将史	電気化学
いとう しげお 伊藤 繁夫	電磁波工学
う さ み ろん 宇佐美 論	応用微生物学、遺伝子工学
う じ やすなお 宇治 康直	建築生産
おおかわ つかさ 大川 令	モンゴル草原の回復、エネルギー環境、遠赤外線ヒーター、急速冷凍・解凍と鮮魚介類の危害要因、農業政策
おおつぼ こういち 大坪 紘一	電気計測、コンピュータネットワーク
おかもと ゆきお 岡本 幸雄	プラズマエレクトロニクス
おざわ くにあき 小澤 邦昭	制御工学、生体信号解析
かとう しょうへい 加藤 正平	電力工学
かんだ ゆういち 神田 雄一	精密加工、生産システム、プロジェクト・マネジメント

客員研究員	
研究員名	研究分野
きくち だいすけ 菊池 大輔	建築・環境関連の研究 (CO ₂ 削減、再生エネルギー、自然共生)
きた しんご 北 真吾	プロダクトデザイン、インターラクシオンデザイン、フィジカルコンピューティング
こやま たくや 小山 拓也	プロダクトデザイン、インターラクシオンデザイン
ごとう ふみこ 後藤 芙未子	ヨーガセラピー、高齢者のメンタルヘルス、介護ケア、ダンスセラピー
こむろ しゅうじ 小室 修二	半導体材料、光エレクトロニクス
さとう たけし 佐藤 武史	知的財産権(主に特許)、建築
しおの やすのり 塩野 康徳	グラフアルゴリズム、表処理系、ソフトウェア工学、応用システム、ファジィ理論の応用
しげなり たけし 繁成 剛	リハビリテーション工学、支援技術、工業デザイン
しばた よしたか 柴田 義孝	情報通信工学、計算機科学、マルチメディア工学
しぶたに ひでお 渋谷 英雄	臨床心理学、産業心理学
すがはら とおる 菅原 徹	感性工学、魅力工学、電気生理運動学
たかはた かずお 高畑 一夫	通信工学、情報工学、電子工学、電気工学
たかはし ぎへい 高橋 儀平	建築、まちづくり
たなか けんいち 田中 建一	労働安全衛生法、労災保険法
つばき こうたろう 椿 光太郎	情報科学、応用物理学
ないとう まさよし 内藤 正美	応用数理学
なかがわ きよはる 中川 清晴	炭素材料合成、電気化学、触媒化学
ながみね あきら 永峯 章	環境管理、建築設備、環境工学
なめかわ みつひろ 滑川 光裕	情報システム学 (システムシミュレーション)
ねだち みやこ 根建 美也子	生物化学
はやし はるお 林 春雄	科学史 (物理学史)、化学システム工学
ばん まさひと 伴 雅人	プラズマ工学、薄膜工学、ナノカーボンマテリアル、バイオマテリアル
ふくい よしたか 福井 吉孝	水工学、河川工学、環境生態工学

客員研究員	
研究員名	研究分野
ふくて つとむ 福手 勤	土木工学
ふじい ひろよし 藤井 弘義	環境工学、建築音響
まつなが かつじ 松永 勝治	高分子合成とその物性評価
みぞべ くにたか 溝部 都孝	電気工学、労働安全衛生工学
みやざき よしお 宮崎 芳雄	分子分光
むらやま ひろひこ 村山 裕比古	産官学連携、伝統工芸技術の伝承と応用
むらやま まりこ 村山 真理子	半導体光物性、希土類添加半導体の LED デバイス応用
やすおか みち子 安岡 みち子	産官学連携推進
わだ なおひさ 和田 直久	生物科学、分子シミュレーション、光生物物理学
わたなべ ひろのり 渡邊 裕宣	生理学、スポーツ科学
マルタ モリナス	バイオテクノロジー、電力工学、EEG、同期化、高調波および振動、ヒルベルト・ファン変換 HHT、非定常信号解析
ヨナール ウォルド スール	電気工学、電力電子変換システム、電力システム解析、再生可能エネルギー、運送用電化システム

奨励研究員	
研究員名	研究分野
しまね やすひろ 嶋根 康弘	微生物学、酵素工学

院生研究員	
研究員名	研究分野
こみやま かずさ 小宮山 寿紗	微生物学

賛助会員企業	
企業名	所在地
アキム株式会社	〒355-0045 埼玉県東松山市宮鼻 860-12
伊田テクノス株式会社	〒355-0014 埼玉県東松山市松本町 2-1-1
人間ガス株式会社	〒358-0023 埼玉県入間市扇台 1-5-25
国産化学株式会社	〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸 2-8-29 東武横浜第三ビル 1階
有限会社佐藤酒造店	〒350-0405 埼玉県入間郡越生町大字津久根 141-1
サンリット工営株式会社	〒130-0026 東京都墨田区両国 4-30-8
株式会社スタック	〒350-1306 埼玉県狭山市富士見 2-16-37
株式会社ソマールゴム	〒350-1335 埼玉県狭山市柏原 654-8
大起理化工業株式会社	〒365-0001 埼玉県鴻巣市赤城台 212-8
通信興業株式会社	〒350-1101 埼玉県川越市の場 1735-2
電子磁気工業株式会社	〒115-0051 東京都北区浮間 5-6-20
株式会社東洋クオリティワン	〒350-0812 埼玉県川越市下小坂 328-2
日油技研工業株式会社	〒350-1107 埼玉県川越市の場新町 21-2
株式会社日東	〒350-0280 埼玉県坂戸市千代田 5-7-24
初雁興業株式会社	〒350-0815 埼玉県川越市大字鯨井 1705-2
株式会社日立プラントサービス	〒170-6034 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 34F
武州ガス株式会社	〒350-1188 埼玉県川越市田町 32-12
株式会社マイクロ・テクニカ	〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-12-2 ONEST 池袋イーストビル
株式会社松永建設	〒339-0043 埼玉県さいたま市岩槻区城南 5-6-6
株式会社谷野製作所	〒350-1243 埼玉県日高市新堀 3-2

※2021年4月1日現在

4. 各種サービスのお申込みについて

工業技術研究所が提供する各種サービスの申込書につきましては、
研究所のホームページからダウンロードできます。

- ◇ 賛助会員へのお申込み ◇
- ◇ 実験のご依頼 ◇
- ◇ 技術的なご相談 ◇
- ◇ 出張講座のご依頼 ◇

各種申込書ダウンロード

<https://www.toyo.ac.jp/research/labo-center/riit/application/>

東洋大学 工業技術研究所 申し込み

検索 

各申込用紙に必要な事項をご記入のうえ郵送またはe-mail等でお送り下さい。

[申込書送付先・各種お問合せ]

東洋大学工業技術研究所
〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100
TEL : 049-239-1322
E-mail : kougiken@toyo.jp

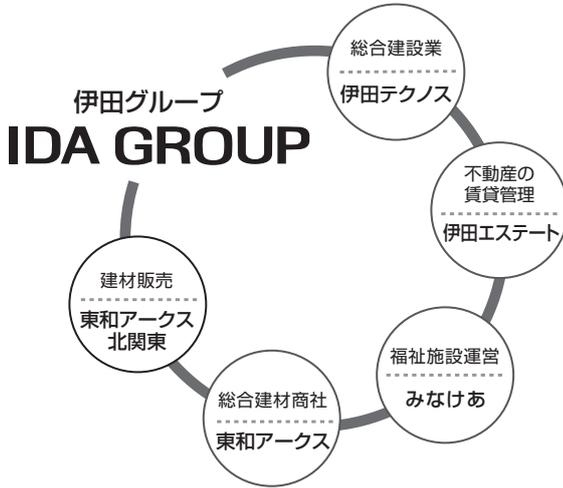
贊助會員企業廣告



総合建設業 人と環境の新しい絆を築く…創業明治43年

伊田テクノ株式会社

1世紀を超す礎。そして、次なる百年への挑戦!



私たち伊田テクノは、明治43年(1910年)創業以来、「報徳」を精神的バックボーンに一世紀を超える歴史を刻み、土木・建築工事をはじめ、建設資材の生産販売など、さまざまな建設関連分野において事業を推進し、次なる百年の歴史へと向けて挑戦を続けています。

会社概要

- 建設業許可 国土交通大臣許可(特-24)第2231号
- 事業内容 総合建設業
- 本社所在地 埼玉県東松山市松本町2丁目1番1号
- 創業 明治43年3月1日
- 設立 昭和21年3月25日

1 土木部門

自然との調和も大切に思える、新しい価値を創ります。



施工事例:
東松山都市計画事業
藤曲土地区画整理事業造成工事

2 建築部門

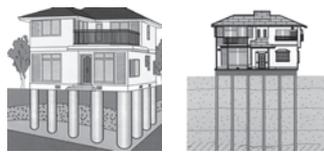
環境と安心をカタチにした
人に心優しい空間を創ります。



施工事例:
スーパーホテルさいたま
大宮駅東口新築工事

3 地盤改良部門

支える力で、
安心、安全の暮らしを守ります。



セミパイル工法

ISG工法

4 住宅部門

信頼とチームワークのプロ集団が
家づくりの夢を叶えます。



オシャレな
平屋
FLAT HOUSE



ハッピー住宅



伊田リフォーム

伊田テクノカレッジ



当社は文系系を問わず技術系新入社員に対していち早く現場実務を習得できるよう、独自の教育プログラムで体系的かつ実践的な教育を行う「伊田テクノカレッジ」を運営しています。講師には各部門の若手のエキスパートを採用し、世代間のギャップを感じさせることがないように努めています。

◆カリキュラムの内容◆

・施工計画・工程管理・品質管理・原価管理・安全管理・土木測量・建築測量・土木CAD・建築CAD・構造力学・コンクリート・土質・出来形管理・写真管理—など

伊田テクノ株式会社

〒355-0014 埼玉県東松山市松本町 2-1-1
TEL.0493-22-1170(代表) FAX.0493-24-6624





国産化学株式会社

国産化学株式会社は、創業以来、試験研究用試薬を中心に、無機、有機化合物、医薬品原料、食品添加物等の販売を生業に成長してまいりました。販売だけでなく、製造にも注力し、ビタミンB2原料などの有機受託合成や臨床検査薬のOEM生産、1975年に開始したペプチド合成に必要なBoc-アミノ酸の製造を始めとする各種保護アミノ酸、固相合成用樹脂、溶媒、縮合試薬、合成装置等へと展開して生産技術を高め、試薬の製造・販売を行う企業へと発展してまいりました。今後は、長年の合成技術の蓄積をもとに、新設ラボにおいても、研究員のニーズに迅速に対応して行きたいと考えております。



合成装置 (KMS-3、3G)

【会社概要】

本社：東京都中央区日本橋本町 3-1-3
(本社機能を横浜事業所に移転中)
横浜事業所：神奈川県横浜市西区北幸 2-8-29
営業所：東京都板橋区、静岡県沼津市
工場：群馬県邑楽郡明和町
研究所：神奈川県横浜市鶴見区



群馬工場

【主要製品】

一般汎用試薬、ペプチド合成試薬、無機・有機合成化合物、化粧品原料、食品添加物、合成装置、中学高校向け生物・化学実験教材セット「科学の小箱」



「科学の小箱」

【沿革】

1882年 初代 加藤文治郎が薬品業を開業
1935年 名称を国産化学薬品研究所に改称
1946年 国産化学株式会社新発足
1982年 工場を板橋より群馬県邑楽郡明和町に移転
2010年 日本橋再開発のため本社を横浜へ移転
2021年 神奈川県横浜市鶴見区に研究所を開設

国産化学株式会社は、「研究用試薬なくして新製品はない」という信念のもと、多様化する研究・開発内容に対応すべく情報収集に努め、生産技術の向上を目指して研鑽を積み、今後も、研究・開発の下支えをするように努めてまいります。

連絡先：

国産化学株式会社

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸 2-8-29

TEL:045-328-1711

FAX:045-328-1716

<http://www.kokusan-chem.co.jp>E-mail:

cs@kokusan-chem.co.jp



有限会社 佐藤酒造店



【会社概要】

埼玉県入間郡越生町にて
弘化元年（1844年）創業。

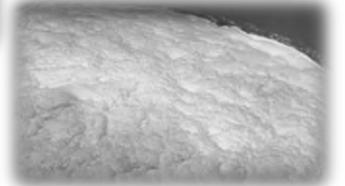
越生町は人口一万人余り。関八州を見渡せる峠を
越えれば、秩父の山々につながり周囲は緑多い
山々に囲まれています。



酒蔵の近くには、関東三大梅林のひとつに数えら
れる「越生梅林」があります。蔵の裏手には黒山
三滝を源とする越辺川の清流が流れています。



先代からの酒造りの技術や伝統を活かしながら、
若い蔵人たちが新たな挑戦をし、目の届く量での
手造りで、『ふくらみがあり後味の軽い酒』を目指
して醸しております。



【取扱品目】

清酒（代表銘柄：越生梅林・中田屋）、
リキュール、菓子類など



連絡先：

有限会社 佐藤酒造店

〒350-0405

埼玉県入間郡越生町大字津久根 141-1

TEL: 049-292-2058

FAX: 049-292-2034

E-mail: info@satoshuzou.co.jp



佐藤酒造店 越生梅林
埼玉県入間郡越生町
〒350-0405

BUILDING MATERIALS SUNLIT

サンリット工営株式会社

<会社概要>

アルミ合金手摺、外装ルーバー等の専門メーカーです。

創業：昭和57年9月1日

資本金：5045万円

社員数：45名

優良住宅部品BL認定製造業者 BL評価書発行企業

Webサイト <http://www.sunlit-co.co.jp> E-mail: info@sunlit-co.co.jp

超大型物件向け強固型アルミ合金製手摺 Priore Advance (プリオーレ アドバンス) の紹介



- ・4辺支持の面落ちのない、超大型物件向けに開発された強固型アルミ合金製手摺です。
- ・ガラスは16mmまで使用できます。
- ・中間縦枠がスライド可動式ですので、内側からのガラス入れが容易にできます。(PAT.)
- ・格子との取り合いも考慮して設計されております。
- ・安全落下防止兼、物干しバーをセットして出荷できます。
- ・格子タイプ、防音防振格子タイプ、パンチングルーバー、防音ルーバー他、複数タイプがございます。
- ・多くの施工実績がございます。(以下に抜粋)



錦とさざ・タワー
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



プリリアタワーズ白鳥ツイン
 施工主：東武建設
 元請：大成建設



パークコート4中庭 湯が・タワー
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



パークコート湯が・タワー
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



パークコート入道 ザ・タワー
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



プリリアタワー東家
 施工主：東武建設、三井物産、紀栄
 元請：大成建設



クレストプライムタワー東家
 施工主：ゴールドクレスト
 元請：清水建設



ニ子五川ライズタワーレジデンス
 施工主：東急電気、東急不動産
 元請：大成建設



パークコート六本木ヒルトンTOP
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



パークコート森下 湯が・タワー
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



ロマークス高層塔タワー
 施工主：大船ハウス工業
 元請：大成建設



パークタワー東家
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



ザ・クレストタワー
 施工主：ゴールドクレスト
 元請：清水建設



トミンタワー台端一棟目
 施工主：東家住宅供給公社
 元請：大成建設



グランタワー 東布区橋本・パサージュ
 施工主：日本総合地所
 元請：大成建設



パークタワー東家
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



湯が・レジデンスタワー
 元請：大成建設



東家ハイムシティタワー
 施工主：住友不動産
 元請：三井住友建設



ヴィオナス森町タワーレジデンス
 施工主：コスモスイニシア、丸紅
 元請：大成建設



タワーレジデンスキーヨー
 施工主：オリックス不動産
 元請：三井住友建設



コスガードアヴェニュー
 施工主：三井不動産レジデンシャル
 元請：大成建設



アルファグランデ小岩スカイファースト
 施工主：スターツコーポレーション
 元請：大成建設



グランドメゾン白金の杜 ザ・タワー
 施工主：清水ハウス
 元請：大成建設



インブレストタワー東家レジデンス
 施工主：東日新都市開発
 元請：東武建設



多摩美術大学 オリーブ館
 施工主：学校法人多摩美術大学
 元請：東武建設



プロド向中セントロル
 施工主：野村不動産
 元請：清水建設



東京マスタープレイス
 施工主：大原、住持不動産
 元請：大成建設



グランドミッドタワーズ大宮
 施工主：住友不動産、東武建設、小田急不動産
 元請：東武建設



Somar Gomu co., Ltd.

株式会社ソマールゴム

<会社概要>

- 設立 1973年7月5日
- 資本金 1千万円
- 従業員 144名
- 所在地

本社工場

〒350-1335

埼玉県狭山市柏原 654-8

TEL:04-2953-6167(代表)

FAX:04-2953-6170

E-mail info@urethane.co.jp



<加工>

試作段階ではブロック形状から切削加工により目的の形状を作成し提供する事も可能です。



◀NC 研磨機



研磨機▶

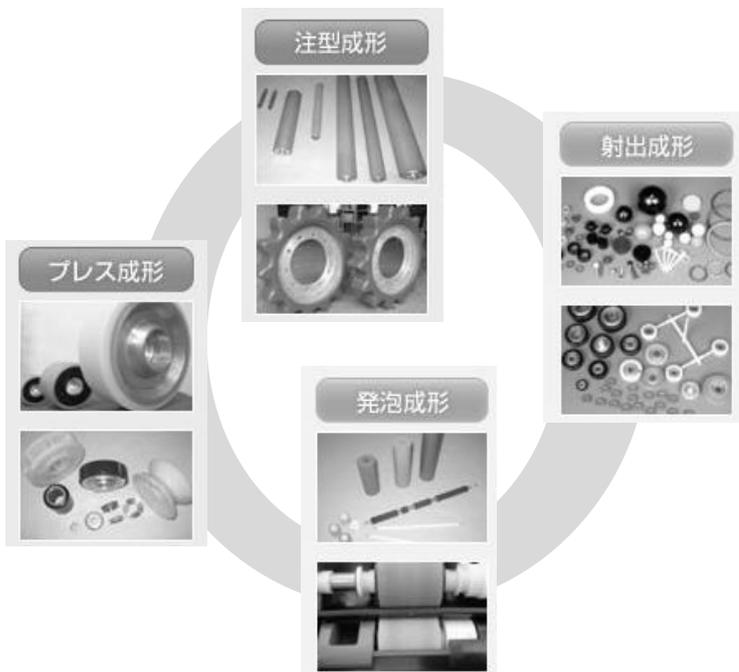
<ソマールゴムの強み>

『高品質が標準品』であり『コスト競争力が No.1』

ソマールゴムは充実した設備と研究開発により、多様な成形方法を実現し、最適なコストで製品を提供いたします。

お客様にとっての“使い勝手の良さ”が特徴です。

<4つの成形方法>



<ブルコラン®>

ソマールゴムは独 COVESTRO 社からのライセンス契約により、これまでのウレタンではあきらめていた高性能(耐摩耗性・耐荷重等が良好)なウレタンゴムを製造しています。



成形から加工まで一貫生産することによりタイムロスをなくし、短納期かつ、コストを抑えた製品の供給が可能です。



Daiki 大起理化工業株式会社

【経営理念】

土と水を守る

我々は大地と水の環境の保全を通して社会に貢献します

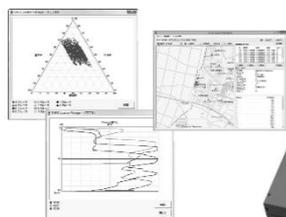
【会社概要】

本社所在地：埼玉県鴻巣市赤城台212-8
営業所：西日本営業所（滋賀県草津市）
関連会社：大起ソイル&モイスター株式会社
創立：1941年3月24日
資本金：2000万円
HP：<https://www.daiki.co.jp/>
連絡先：minoru@daiki.co.jp 齋藤稔

【事業概要】

○土壌物理

農地土壌用の物理性測定機器は国内で唯一当社のみが製造する製品が多数あります。土壌物理性測定は、農業生産性向上や農地改良の指標として利用されています。2006年から測定機器のデジタル化を開始しGPSを組み込んだデジタル硬度計を開発。また地図上に測定地点と測定データを重ね合わせて表示できるGISソフトウェアも開発しました。これにより土壌物理性調査データを一元管理する事が可能となり、利用者の利便性が格段に向上されました。更に翌年に開発したデジタル実容積測定装置は、国内に加え輸出も好調です。

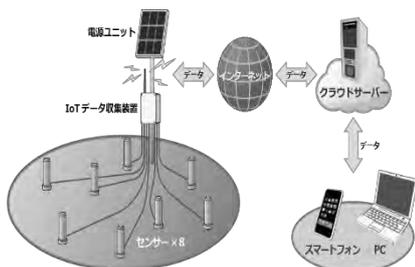


デジタル貫入式
土壌硬度計

デジタル実容積
測定装置

○土壌物理測定のロボット化・IoT化

高度な農業生産活動において欠かせない土壌物理測定の効率化を図る上で、測定作業の自動化や省力化、ビックデータの活用を目的とし、自動測定ロボットやIoT機器の開発を精力的に行っています。



IoT データ収集装置



自動測定ロボット

○土壌・地下水調査

近年、土壌及び地下水の環境に関心が高まっています。土壌及び地下水環境調査に用いる機器の需要も年々増加傾向にあり、土壌調査用としてライナー採土器やハンドオーガー、地下水調査用としてDIVER水位計、地下水採取ポンプなどが環境調査の最前線で活躍しています。簡単で使いやすいサンプリング機器や測定機器を開発し提供する事で環境保全に貢献したいと考えています。



スマート小型水中ポン



MP1 小型水中ポンプ



○特殊試験装置

試験研究機関大学などから依頼を受けてオーダーメイドで多数の実験・試験装置の開発・製造をしています。また産学連携も積極的に行い公的な開発助成制度を活用し新製品開発に注力しています。自然状態の降雨を再現する降雨装置は、こうした開発製品の中から生まれて広く普及しているオリジナル製品のひとつです。また、高精度な分析・計測に必要な不可欠な測定試料の前処理工程を自動化した、無粉塵型土壌粉碎機（特許取得済）は、オンリーワンの製品として各分野から多くの関心を集めています。



無粉塵型土壌自動粉碎篩分け装置

降雨装置

TSUKO Network Communication 通信興業株式会社



設立：1947年7月
資本金：9,800万円
代表者：代表取締役社長 石橋栄子
所在地：本社・川越工場
〒350-1101
埼玉県川越市的場1735-2
TEL 049-231-1232 FAX 049-233-2446
東京営業所
〒162-0814
東京都新宿区新小川町7-17
飯田橋三幸ビル2階
TEL 03-5946-8760 FAX 03-5946-8919
<https://www.tsuko.co.jp/>

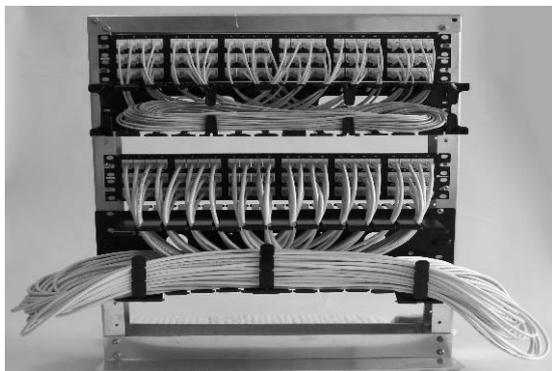
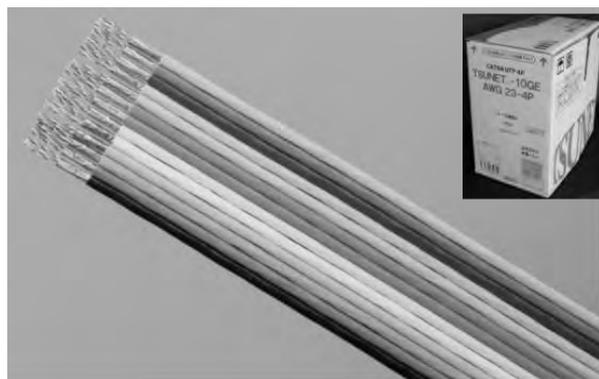
会社案内

社名にもあるように『通信』を専門としたケーブルメーカーで現在の主要製品としては、LANケーブル・通信用メタルケーブル・光ファイバケーブルとそのケーブルに関連するコネクタ加工を行っております。

商品紹介

TSUNET-10GEシリーズ

超高速LAN10ギガビットイーサネットに最適なカテゴリ6A (CAT6A)次世代高速イーサネット10GBASE-T (IEEE802.3an)に対応します。通常の4Pケーブルや細径、多対(24P)などのラインナップがございます。



TSUNET-EXシリーズ

今までのカテゴリにとらわれない特長のある製品となります。高密度実装が求められるデータセンタなどに最適です。今までのLANケーブルよりも断面積で約70%減になり標準品を使ったインフラとの差別化を図ることができ、標準品と比べ大幅に作業性、外観、省エネルギーなどをアップさせることが可能な製品です。

FA(産業用)イーサネットケーブル

移動特性・耐熱特性・難燃特性・耐油特性・耐ノイズ特性・伝送特性を満足させたイーサネット(LAN)ケーブルです。製造用機械配線、機器間配線、工場内配線をサポートいたします。産業用だけではなく、情報通信分野・音響分野などでもご利用いただけます。

FA(産業用)イーサネットケーブル

TAIYO / TSUNET. UL RoHS

FAMVシリーズ	高圧曲	CAT5e
FAFXシリーズ	移動用	CAT5e CAT6A
FAシリーズ	固定用	CAT5e CAT6A

※FA(産業用)に最適なイーサネットケーブルです。
※本ケーブルは株式会社共同開発いたしました。

イメージ画像

TSUKO
通信興業株式会社



電子磁気工業株式会社

【会社概要】

磁気応用機器で、「世界に提供する安全と安心」を理念に、開発・製造・販売している会社です

【特徴】

磁気・渦電流を応用し、電車や車、飛行機等の重要保安部品、鉄鋼等を検査するための『非破壊検査装置』、EV や HEV、モータや音響機器、家電等に内蔵されている磁石を磁化するのに必要な『着磁装置』、磁気の強さ・特性等を計測・評価するための『磁気計測評価装置』等の磁気に関連した装置を開発および製造販売を行っている会社です。

【業務内容】

お客様は幅広く多岐に亘っています。カタログ製品ではなく、お客様の要望を聞き取り「世界に1台を造る」が売上の70%を占めています。

自動車のエンジンや足回り部品など鉄鋼製品の表面に事故につながる「キズ」の有無を調べます。車以外には新幹線を始めとする鉄道車両、飛行機のエンジンやランディングギアの検査にも使われています。

HEVカーやEVカーの駆動用モータに使われる永久磁石の着磁装置や自動運転に多数使われる磁気センサーの着磁装置は、今後ますます需要が高まると期待されています。

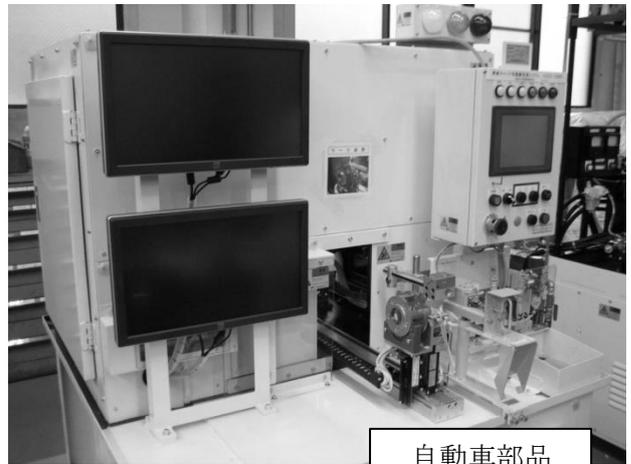
人々の暮らしに「安全で安心」を提供するモノ造りに貢献しています。

【日常業務】

専門業務を担当するのみではなく、モノ造りに必要な業務を初めから終わりまで全て携わることにより幅広い知識を身につけることができます。

「業務の内容」

開発・実験・試作・販売との打合せ・仕様書作成・お客様との打合せ・電気設計・電子設計・機械設計・協力会社との価格折衝/指導・部品調達・検査・試運転調整・取扱説明書作成・据付立会・お客様への説明、サービスなど



自動車部品
探傷装置



EV モータ着磁装置

- ・創立 1957年3月
- ・事業所 本社・工場 東京都北区浮間 5-6-20
東京営業所
名古屋営業所
大阪営業所
海外部
- ・取引先 トヨタ自動車(株)、日産自動車(株)、本田技研工業(株)、日本製鐵(株)、JFEスチール(株)、日本精工(株)、(株)ジェイテクト、(株)NTN、(株)日立製作所、(株)東芝、三菱電機(株)、日立金属(株)、日本電産(株)、マブチモーター(株)など世界10か国

連絡先：

電子磁気工業株式会社

〒115-0051 東京都北区浮間 5-6-20

TEL:03-5970-8681

FAX:03-5970-8680

E-mail: info@emic-jp.com

URL: <https://www.emic-jp.com>



株式会社東洋クオリティワン

TOYO QUALITY ONE CORPORATION

日本唯一のフォーム専門メーカーとして、フォームの可能性を広げていきます。



〈本社・川越工場〉

【会社概要】

設立：1935年11月

資本金：8億円

所在地：本社・川越工場

〒350-0812 埼玉県川越市下小坂 328-2

TEL:049-231-2331 FAX:049-232-6337

製造拠点：川越・福島・名古屋・滋賀・兵庫・岡山

販売拠点：川越・東京・名古屋・大阪・福岡

海外拠点：中国・インドネシア・タイ・メキシコ

ホームページ：<https://www.tq1.co.jp/>

【事業内容】

私たち東洋クオリティワンは、ポリウレタンフォームを中心とした各種フォームを提供している、日本唯一のフォーム専門メーカーです。

長い歴史の中で、日本初、世界初の研究開発も数多く手がけながら、技術・ノウハウを蓄積。大手自動車メーカーをはじめとする、国内外のさまざまな業種のお客様からのご要望にお応えしながら、新素材・新商品を開発し、「フォーム総合メーカー」として厚い信頼関係を築いてきました。



〈車両事業〉

自動車・鉄道・航空機などの交通機関のボディや内装品に幅広く使用されています。



〈化成品事業〉

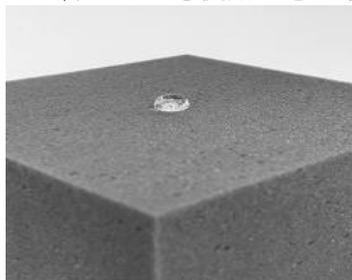
低反発まくらなどの製品をはじめ、家電、インテリア、健康器具など幅広く利用されています。



【主な開発実績】

・クアリフ

業界最軽量の止水性フォーム材で、高い止水性と軽量化を両立させた軟質ポリウレタンフォームです。難燃性もあり、車両用部品のシール材としても使用できます。



・アブエース

衝撃吸収性と防音性を併せ持った硬質ポリウレタンフォームです。吸音タイプと遮音タイプがあり、用途に応じた使い方ができます。車両の安全性・静粛性向上に貢献できる素材です。



日油技研工業株式会社

<会社概要>

私たちは海洋から宇宙まで
独創性のある技術とサービスを提供し、人と社会
に貢献します。

- ◆ 設立：1980年12月1日
- ◆ 所在地：本社・川越工場
〒350-1107
埼玉県川越市的場新町21番地2
TEL 049-231-2103(代) FAX 049-232-1334
- ◆ ホームページ <http://www.nichigi.co.jp>

<主な製品紹介>

—海洋機器—

○海底資源探査器材、温室効果ガス制御試験、海
底地震津波観測器材、河川洪水監視装置など、
私たちの未来につながる機材や情報を独自の
技術で提供しています。



(海底掘削装置)



(危機管理型水位計)

—ロケット用火工品—

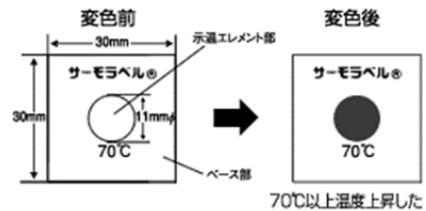
○当社のロケット用火工品は、1957年より開発・
生産を開始し、1970年の国産衛星第一号「おお
すみ」の打ち上げ成功のほか、ほとんどの観測
用ロケット、科学衛星及び商業衛星打ち上げロ
ケットに使用され、それらの打ち上げ成功に寄
与し、日本の宇宙開発に大きな貢献を果たして
おります。

2010年の小惑星探査機「はやぶさ」の帰還でも
活躍し、小惑星リュウグウよりサンプルを持ち
帰ることに成功した「はやぶさ2」にも使用さ
れました。

—温度管理用示温度—

○温度で色が変わるシールや塗料です。
技術も電源も不要。貼るだけ塗るだけで簡単に
温度を測定できる。工場や電気設備の保守、設
計など様々な分野で活用されています。

変色見本



サーモラベル® LI-70

—滅菌用資材—

○滅菌業務を安全・確実におこなう上で、欠かす
ことのできない滅菌資材です。
安全な医療器具をお使いいただくため、滅菌業
務の信頼性維持・向上に活用されています。



(滅菌バック)・(ケミカルインジケータ)

—建設資材—

○ウレタン樹脂による岩盤固結材や特殊セメン
トによるアンカー用固着材の製品が、全国のト
ンネル・土木・建築の新設・補修補強工事で活
用されています。



(ウレタン注入による
地盤改良工事)



(無機接着系
アンカー用固着剤)

【会社概要】

地球規模で深刻化している環境問題。

多様化するニーズに環境開発、環境整備に大規模な社会投資が行われています。このような時代の声に応えるべく、日東はグローバルな視野で環境問題にいち早く取り組み、安全でより価値のある製品の開発を目指しております。

設 立：昭和29年4月17日 資 本 金：8000万円

事業内容：コンクリート二次製品の製造及び販売

本 社：〒350-0280 埼玉県坂戸市千代田5丁目7番24号

電話 049-283-5181(代)

【弊社製品のご案内】

☆ ボックス貯留槽 ☆

近年、都市化の進展や異常気象によって豪雨災害が頻発しております。そのような状況の中、雨水抑制施設として雨水貯留槽の需要が急増しております。



☆ シキール ☆

造成工事から住宅に外構工事まで長い間幅広く使用されている空洞ブロックに代わり、職人不足を解決すべく、施工の省力化と施工期間の短縮が図れる製品です。

☆ カクセル ☆

従来の擁壁に目隠しフェンスを建て込むことは、風荷重の影響が大きい為できませんでした。また既存の施工方法ではL型擁壁と基礎ブロックの敷設が必要で、デットスペースが多く舗装施工も大変でした。カクセルは目隠しフェンス対応の為、フェンスを直接建て込む事ができ、舗装もスムーズに施工でき土地の有効活用が図れる製品です。



初雁興業株式会社

【会社概要】

初雁興業株式会社は、地場ゼネコンとして地元にも愛され・貢献し・共に成長する企業を目指し、常に切磋琢磨しております。また、地球環境の保全を第一に環境を考慮した事業を展開し、今後も、お客様との信頼関係を念頭に、皆様にご満足いただける建設物の提供と地球環境を考慮した施工を行ってまいります。

設立：1941年4月

資本金：1億1200万円

従業員数：123名

事業内容：土木・建築工事(設計・施工)、宅地建物取引業 他

本社：〒350-0815

埼玉県川越市大字鯨井 1705-2

電話 049-231-0800(代)

○土木・建築工事施工例



川越駅西口歩行者デッキ延伸工事
デッキ工事／川越市脇田本町



川越市南古谷保育園新築工事
新築工事／川越市並木新町

○環境対策工事施工例



グリーンコントロールエコシステム
雑草抑制処理工法／鳩山町熊井ソーラー発電所



底泥資源化システム
浚渫(しゅんせつ)工事／大宮公園

日立プラントサービス

私たち日立プラントサービスは、日立グループの水・環境ビジネスユニットの一員として、「地球環境に貢献する水・環境ソリューションパートナー」をめざし、お客さまのビジネス成長と社会課題の解決に貢献していきます。

■ 会社概要

社名 株式会社 日立プラントサービス

創立 1964年9月15日

従業員数 1,322名(2021年3月31日現在)

資本金 30億円

売上高 1,017億円(2020年度)

■ 事業内容

工場、設備の計画から、施工、運用、メンテナンス、リノベーション提案まで、長年培われたプラントエンジニアリング力と日立グループの総合力を生かし、お客さまの事業ライフサイクルを通じ、ワンストップで一貫したサービスを提供いたします。



■ 連絡先：株式会社 日立プラントサービス

〒170-6034 東京都豊島区東池袋3丁目1番1号(サンシャイン60 34階)

TEL:03-6386-3001(代) FAX:03-6386-3053

URL:<https://www.hitachi-hps.co.jp/>



株式会社 マイクロ・テクニカ

■ 会社概要

本社 東京都豊島区東池袋3-12-2
ONEST 池袋イーストビル
国内拠点 鶴ヶ島事業所 (埼玉県鶴ヶ島市)
長野事業所 (長野県駒ヶ根市)
大阪事業所 (大阪府吹田市)
子会社 株式会社システックジャパン
(静岡県三島市)
海外拠点 上海マイクロ・テクニカ (中国)
拓航光學科技股份有限公司 (台湾)
創立 1981年3月
資本金 1億5000万円
従業員数 157名 (2021年7月現在)
ホームページ
<http://www.microtechnica.co.jp>



FA に特化した自社開発スマートカメラ

■ 事業概要

マイクロ・テクニカは、いろいろな業界の製造ライン上のビジョンシステム (画像検査システム) の開発、製造、納入を自社で一貫して行っているメーカーです。

製薬メーカー向けの検査装置では、業界トップクラスのシェアがあり、文字検査だけではなく、様々な検査工程で品質検査を開発し納入させて頂いております。

また、印刷文字の品質検査においては、独自の画像処理アルゴリズムを使い、長年、高速文字認識装置のメーカーとして多くのお客様への納入実績があります。



UNIVERSAL ROBOTS

マイクロ・テクニカは最先端の画像技術をベースに、他社にはない「画像検査ソリューション」を提供しています。近年では、3D と AI を中心にロボットシステムを手掛け、流通業界をはじめ、様々な業界へビジョンシステムを展開させております。画像に関することなら何でもご相談ください。

■ 納入事例



印刷業界向け検査システム



製薬業界向け検査システム

【連絡先】

株式会社マイクロ・テクニカ
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3-12-2
ONEST 池袋イーストビル

TEL:03-3986-2902

FAX:03-3986-2549

E-mail: jinji@microtechnica.co.jp

特許出願中

ABリリーブ

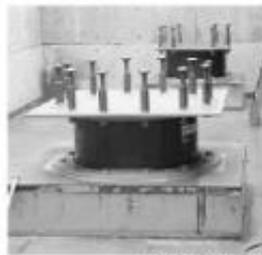
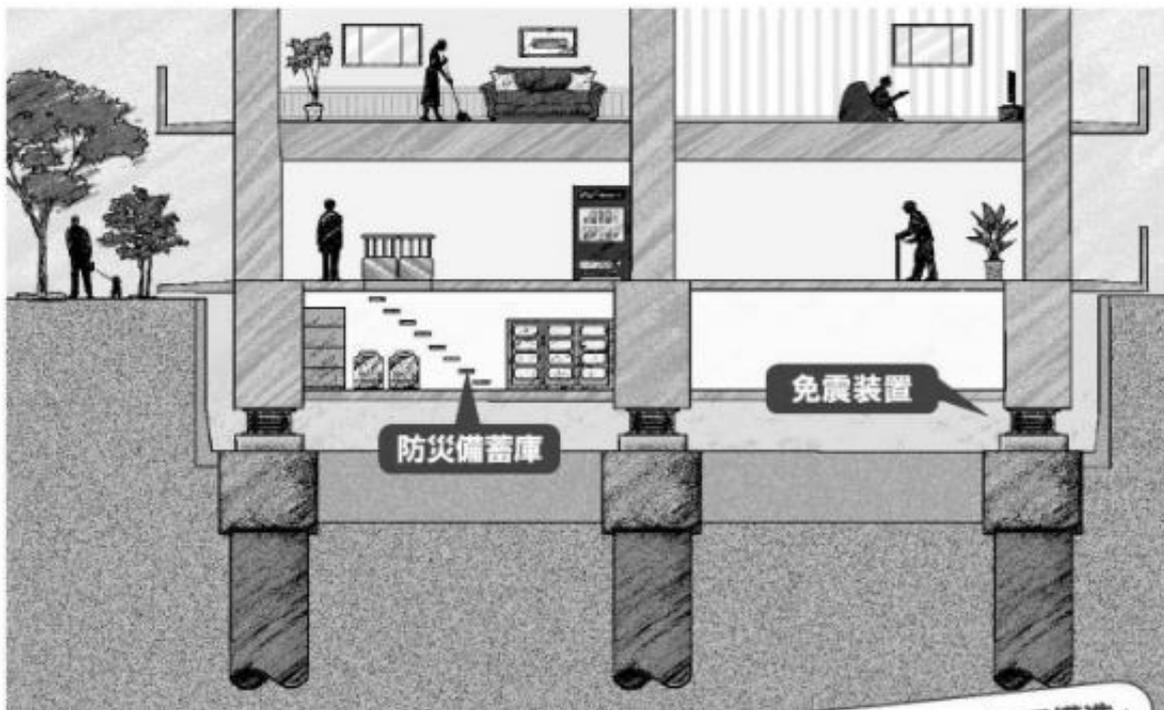
免震構造 + 防災への備え

建物が損壊しない
という事実

安全・安心が生む
高い入居率

震災の多い日本で最も避けたいこと、それは、建物が損壊し、大切な人の命や安全が守れなくなること、そして、大切な資産である建物の価値が大きく減ってしまうことです。ここにご提案するABリリーブは、こうしたリスクを最小限に止めることが可能なプランです。建物は免震構造を標準とし、加えて、万が一に備える防災備蓄庫を地下に有します。

賃貸マンションに免震は不要？ いいえ。実は、賃貸マンションにこそ免震は欠かせません。なぜなら、建物が損壊しないということは「お客様の資産を守る」ことに直結し、また住民の安全意識に働きかけ、「高い入居率を保つ」ことにもつながるからです。空き室の拡大が社会問題となっている今だからこそ、高付加価値の賃貸マンション、ABリリーブには意味があります。

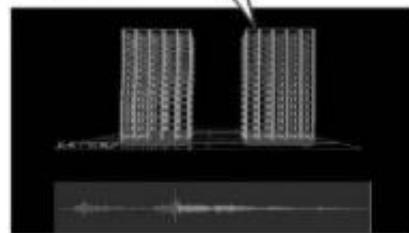


◎免震装置の一例

免震とは？

免震は、現在実用化されている地震対策の中で、最も信頼性の高い、最先端の技術です。地下に並べられた免震装置が、地表から建物を浮かせているため、建物に直接揺れを伝えません。

圧倒的に、揺れに強い「免震構造」



過去の地震波で検証した、建物の損傷比較シミュレーション
(赤色の部分は強れによる躯体の損傷箇所)

※ホームページは、物の地震波による比較検証例も動画にてご覧いただけます。

株式会社 松永建設

〒339-0043 埼玉県さいたま市岩槻区城南五丁目6番6号

TEL : 048-798-1751 FAX : 048-798-0075 URL : <http://www.matsunaga.gr.jp>



株式会社 谷野製作所

YANO CO.,LTD.

谷野製作所が最も大切にしていることは、顧客満足です。お客様のニーズに100%応えることはもちろん、常に、隠れたニーズを引き出し、共に問題解決していく姿勢を貫きたいと考えています。

このことが、とりもなおさず、優れた機械加工技術を生み、また、その技術を通じて、広く社会に貢献することが出来ると思っているからです。

会社概要

社名	株式会社 谷野製作所
創業	昭和41年3月1日
資本金	3,000万円
代表者	代表取締役 谷野 秀之
従業員	45名
売上高	8億円
取引銀行	飯能信用金庫 日高支店 第四銀行 新発田支店

機械設備

NC旋盤	57台
マシニング	2台
転造盤	3台
フライス	5台
パンチレス	4台
センターレス	1台
遠心バレル機	2台
ブラスト機	1台
エアプレス機	7台
ハンドプレス機	4台

あらゆる仕様に
対応する

切削加工技術

超精密金属部品に
対応した

アッセンブリ
技術

信頼性の高い
効率的な

測定技術

品質アップの
ための

表面処理技術

YANO SOLUTION

各専門分野の企業との
オープンイノベーションにより
常に課題発見と問題解決を
目指します。



株式会社谷野製作所
〒350-1243 埼玉県日高市新堀 3-2
TEL:042-985-1392
FAX:042-985-1389
E-mail: yano-hideyuki@guitar.ocn.ne.jp

2021年10月発行

編集・発行／東洋大学工業技術研究所

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

TEL 049 (239) 1322

東洋大学工業技術研究所

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

〈TEL〉 049-239-1322

〈E-mail〉 kougiken@toyo.jp

〈URL〉 <https://www.toyo.ac.jp/research/labo-center/riit/>